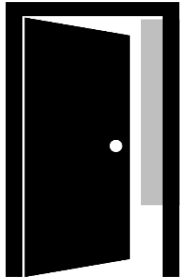


図書館には図書、雑誌、神奈川資料、新聞、視聴覚資料、インターネットといったたくさんの情報のとびらがあります。そのとびらを開いて、時事的な話題を複合的な視点から紹介します。



追悼 エリザベス女王

イギリスのエリザベス女王が、9月8日、96歳で亡くなりました。1952年に即位後、70年に渡って在位し「開かれた王室」を目指しました。テレビやインターネットなどでもお姿を目にする機会は多く、公務はもとより、カラフルでファッショナブルな装いに目を奪われたことも一度や二度ではありませんでした。一方で、ダイアナ妃をはじめとする王室スキャンダルには苦慮していたといえます。亡くなる2日前にはトラス新首相と面会したばかりでした。

今回は、当館の所蔵資料から、イギリス国民と王室に人生を捧げたエリザベス女王、イギリス王室を紐解く資料をご紹介します。

『エリザベス女王とその時代』

Queen Elizabeth II 1926-2022

「NEWSWEEK〔日本版〕」2022年9月20日号
37巻36号(通巻1808号)
巻頭グラビア p8~9 p18~p31
Z051/197 <305329831>

「英国史を生きたエリザベスの96年」と題し特集を組んでいます。記事には「歴代の首相に寄り添って」「ダイアナ死去で犯した間違い」「チャールズ新国王への逆風」などがあります。また、「伝統と改革とユーモアの女王」として、エリザベス女王の人生を写真で綴っています。最後に「彼女なき英国と王室はこう変わる」として、葬儀の段取り、新国王チャールズの力量、王子たちの将来などエリザベス2世去りし後のこれからを徹底予測しています。

『エリザベス女王の崩御』

世界に愛されたエリザベス女王

「週刊朝日」2022年9月23日-30日合併号
127巻45号(通巻5799号)
巻頭グラビア p22~p25
Z051/47 <305329823>

巻頭グラビアでは、エリザベス女王の生涯を写真で紹介しています。1953年のウェストミンスター寺院での戴冠式後の様子や1975年初めての日本訪問、2012年に即位60周年祝賀コンサートでエルトン・ジョンと握手をしているシーンなどがあります。特集ページでは、「世界に愛されたエリザベス女王 幾多の危機を乗り越え、全人生を英国国民に捧げた」としてエリザベス女王の歩みを辿っています。

その他にもこんな資料を所蔵しています

■ 新聞のとびら

記事名	掲載紙	掲載日・ページ
エリザベス英女王死去 英国最長在位70年 チャールズ国王即位	毎日新聞	2022年9月9日 夕刊 p1、6、7 2022年9月10日 朝刊 p1、3、10
エリザベス英女王死去 96歳 歴代最長在位70年	読売新聞	2022年9月9日 夕刊 p1~3、9 2022年9月10日 朝刊 p1~3、7、20~21、25、37

■ 雑誌のとびら

記事名	雑誌名	巻号・ページ	請求記号 (資料番号)
追悼 エリザベス女王 “1トン”の冠をかぶって	週刊文春	64巻36号 2022年9月22日 巻頭グラビア	Z051/196 (305329781)

この他にも『Der Spiegel』(2022.10/9 Nr.37 Z054/S)、『TIME』(2022.9.26/10.3 Z053/T)、
『The Economist』(2022.9.17—23 Z330/E)、『The New Yorker [USA]』(2022.9.19 Z053/
N)、『L'Express International [FRA]』(2022.9.15-21 Z055/E)の洋雑誌に特集記事が掲載されて
います。表紙は、すべてエリザベス女王です。

■ 図書のとびら

書名	著者等	出版者/出版年	請求記号 (資料番号)
女王陛下のお愉しみ 競馬はいかにエリ ザベス女王を虜にしたか	ジュリアン・マス カット著/合田直 弘訳	日本競走馬協会 2017年	289.3/2281 (22980809)
明仁皇太子エリザベス女王戴冠式列席記	波多野勝著	草思社 2012年	288.41/99/ (22603781)
肖像画で読み解くイギリス王室の物語	君塚直隆著	光文社 2010.9	288.49/152 (22451462)
イギリス王家	キャサリン・ホー ア著/ガーナー麻 穂訳	学芸書林 2011年	288.49/155 (22555312)
図説イギリス王室史	ブレンダ・ラルフ・ ルイス著/高尾菜 つこ訳	原書房 2010年	288.49/149 (22429591)

